

野本小学校 第4学年 シラバス 〈国語〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	白いぼうし	・登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えるようにします。
	5	アップとルーズで伝える	・段落相互の關係に着目し、考えとそれを支える理由や事例との關係などについて、叙述を基に促えることができるようにします。
	6	一つの花	・登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像できるようにします。
	7	新聞を作ろう	・相手や目的を意識して、書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすることができるようにします。
2学期	9	あなたなら、どう言う	・目的や進め方を確認して話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめることができるようにします。
	10	ごんぎつね	・登場人物の気持ちの変化や性格、情景について場面の移り変わりと結び付けて想像することができるようにします。
	11	未来につなぐ工芸品	・中心となる語や文を見つけて要約できるようにします。また、工芸品の魅力について調べたことを書けるようにします。
	12	友情のかべ新聞	・登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像することができるようにします。
3学期	1	風船でうちゅうへ	・説明の全体をとらえ、興味をもったことに沿って、大事な言葉や文を見つけられるようにします。
	2	心が動いたことを言葉に	・様子や行動、気持ちや性格を表す語句を使い詩を書き、詩に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけられるようにします。
	3	スワンレイクのほとりで	・文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えもち、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くことができるようにします。

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第4学年 シラバス 〈社会〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	彩の国さいたま	・自分たちの県の位置、県全体の地形や産業、交通網などを理解できるようにします。
	5	住みよい暮らしをつくる	・飲料水を供給する事業について、供給の仕組みや経路、県内外の人々の協力などに着目して、資料で調べてまとめられるようにします。
	6		・廃棄物を処理する事業は、処理のしくみや資源の有効利用ができるよう進められていることや、生活環境の維持と向上に役立っていることを理解できるようにします。
	7		
2学期	9	自然災害から暮らしを守る	・自然災害から人々を守る活動について、資料で調べたりしてまとめ、日頃から必要な備えをするなど自分たちにできることの考えをもてるようにします。
	10	県内の伝統や文化、先人の働き	・県内の文化財や年中行事の様子をとらえ、それらには地域の発展など人々の様々な願いが込められていることを理解できるようにします。
	11		
	12		・県内の先人の働きについて、人々の願いに着目し資料で調べたことをまとめ、様々な苦心や努力により当時の生活の向上に貢献したことを理解できるようにします。
3学期	1	特色ある地いきの様子と暮らし	・県内の特色ある地域について、地域の位置や自然環境、人々の活動や産業の歴史的背景、人々の協力関係などについて各種の資料で調べて理解できるようにします。
	2		
	3		

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第4学年 シラバス 〈算数〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	大きい数のしくみ	・億や兆の単位について知り、大きな数の読み方や計算の仕方を考えられるようにします。
	5	折れ線グラフと表	・折れ線グラフの特徴や使い方、資料を二次元表による分類整理をすることを理解し、それらを活用して資料を折れ線グラフに表したり、読み取ったりすることができるようにします。
	6	わり算の筆算(1)	・2～3位数を1位数でわる計算について理解し、その計算が確実にできるようにします。
		角の大きさ	・角の大きさを回転の大きさとして促えることを理解し、それらを活用して角の大きさの単位や分度器を用いて角の大きさを測定したり、必要な大きさの角を作ったりすることができるようにします。
	7	小数のしくみ	・小数の意味や表し方について理解し、加法及び減法の計算をすることができるようにします。
2学期	9	わり算の筆算(2)	・2～3位数を2位数でわるわり算について理解し、その計算が確実にできるようにします。
	10	がい数の表し方と使い方	・がい数について理解し、がい数を用いたり四捨五入や四則計算の結果の見積もりをしたりすることができるようにします。
		計算のきまり	・四則の混合した式や()を用いた式、公式について理解し、それらを活用して記号で数量の関係を表すことができるようにします。
	11	垂直、平行と四角形	・直線の平行や垂直の関係を理解し、それらを活用して平行四辺形やひし形、台形について理解できるようにします。
	12	分数	・分数の意味や表し方、その加法及び減法の計算方法について理解し、1より大きい分数を仮分数や帯分数で表したりすることができるようにします。
	12	変わり方調べ	・2つの数量の対応関係を表に表したり、□や○を用いて式に表したりすることができるようにします。
3学期	1	面積のくらべ方と表し方	・平面図形の面積に関する単位について理解し、正方形や長方形、複合図形の面積を計算して求めることができるようにします。
	2	小数のかけ算とわり算	・既習のかけ算やわり算の仕方を基に、小数×整数、小数÷整数、整数÷整数で商が小数になる場合の計算の仕方を理解し、計算することができるようにします。
	3	直方体と立方体	・立体図形や直方体における直線や平面の関係について理解し、説明することができるようにします。

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第4学年 シラバス 〈理科〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	春の生き物	・1年間を通した観察計画を立て、継続観察することから、動物の活動や植物の成長と、気温や水温などの環境とのかかわりをとらえられるようにします。
	5	天気と1日の気温	・天気によって気温の変化にのしかたに違いがあることをとらえるようにします。
	6	地面を流れる水のゆくえ	・水は高い場所から低い場所へと流れて集まること、水の浸みこみ方は土の粒の大きさによって違いがあることを調べられるようにします。
		電気のはたらき	・乾電池の数や回路を流れる電流の大きさや向きとモーターの回り方や豆電球の様子に着目し、乾電池を使ったおもちゃづくりを通して電気の働きを理解できるようにします。
	7	夏の生き物	・夏の動物の活動や植物の成長を継続して観察し、記録することから動物の活動や植物の成長と季節の関わりをとらえられるようにします。
		夏の夜空	・星の観察を通して、星には明るさや色の違う星があることに考えを持てるようにします。
2学期	9	月や星	・月や星を観察して、その位置の変化を時間と関連づけて調べ、月や星の特徴や動きについての考えをもてるようにします。
		とじこめた空気や水	・閉じ込めた空気を圧した時の現象について、調べることができるようにするとともに、水についても同様の実験を行い空気と水の性質のちがいをとらえられるようにします。
	10	ヒトの体のつくりと運動	・運動しているときのヒトやほかの動物の体の動きについて、骨や筋肉のはたらきと関係づけながら調べられるようにします。
	11	秋の生き物	・秋の動物の活動や植物の成長を継続して観察し、記録することから動物の活動や植物の成長と季節の関わりをとらえられるようにします。
	12	ものの温度と体積	・空気・水・金属は、温度が高くなると膨張し、低くなると収縮するといった、温度の変化と空気・水・金属の体積の変化との関係を見いだせるようにします。
3学期	1	冬の夜空	・星の観察を繰り返すことを通して、星の特徴や動きについて考えを深められるようにします。
		冬の生き物	・冬の動物の活動や植物の成長を継続して観察し、記録することから動物の活動や植物の成長と季節の関わりをとらえられるようにします。
		もののあたたまり方	・金属は熱せられた部分から順にあたたまるが、水や空気は熱せられた部分が移動して全体があたたまることをとらえるようにします。
	2	水のすがた	・水は温度によって状態が変化し、水になると体積が増えるという考えを持つとともに、水蒸気や氷に姿を変える水の変化と温度とを関係づける能力を育てます。
	3	水のゆくえ	・水は熱しなくても蒸発して空気中に出ていたり、目に見えない水蒸気が冷やされて再び水の姿で現れたりするという考えをもつことができるようにします。
		生き物の1年間	・生き物を観察した1年間をふりかえり、季節による動物の活動や植物の成長の違いをとらえられるようにします。

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第4学年 シラバス 〈音楽〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	音楽で心の輪を広げよう	・歌詞の内容、旋律、リズムや拍と曲想との関わりに気付き、自然で無理のない歌い方や友達とリズムに合わせて演奏する技能を身に付けます。
	5	歌声のひびきを感じ取ろう	・声の高さにきをつけながら、明るい声で歌います。また、2人の歌声による音楽のおもしろさを感じ取りながら聴きます。
	6	いろいろなリズムを感じ取ろう	・拍子やリズムなどと曲想との関わりに気付き、拍にのって歌ったり演奏したりする技能を身に付けます。
	7	ちいきにつたわる音楽に親しもう	・日本の民謡の特徴やよさを味わって聴いたり、地域に伝わる音楽を調べたりして、日本の民謡や地域に伝わる音楽への興味関心を高めます。
2学期	9	せんりつのとくちょうを感じ取ろう	・はずんだ感じやなめらかな感じ、音の上がり下がりなどの旋律の特徴と曲想との関わり気付き、演奏の技能を身に付けます。
	10	せんりつのもろさを感知取ろう	・旋律が重なり合うおもしろさを感じて聴いたり、演奏したりする活動を通して、旋律の重なりが生み出すよさや美しさを味わいます。
	11	いろいろな音のひびきを 楽しもう	・楽器の音色や旋律の特徴などと曲想との関わりに気付き、楽器の組合せや音の重なり方を生かして演奏する技能を身に付けます。
	12		
3学期	1	日本の音楽でつながろう	・日本の楽器の音色、旋律、音階などと曲想との関わりに気付き、五音音階から音を選んでまとまりのある旋律をつくる技能を身に付けます。
	2	思いを音楽で表そう	・曲想と歌詞の内容、速度、旋律、強弱などとの関わりに気づき、それらを生かした歌い方や、互いの音を聴きながら合わせて演奏する技能を身につけます。
	3		

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第4学年 シラバス 〈図工〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	へんてこ山の物語	・「へんてこ山」の形から想像してお話を考えながら、絵に表せるようにします。
	5		
	6	紙パックでパックパク	・四角い筒に棒材をつけた動く仕組みの動きを生かし、動くおもちゃをつくれるようにします。
	7	つないで組んで、すてきな形	・紙バンドを組み合わせて、使ったり飾ったりするものを作ったりできるようにします。
2学期	9	木々を見つめて	・身近にある木々の形や色、触れた感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら表したいこと考え、絵に表せるようにします。
	10	カクカク板を組み合わせたら	・のこぎりで切った板を組み合わせ、自分のイメージを広げ、使って楽しいものをつくれるようにします。
	11	飛び出すハッピーカード	・贈る相手のことを思い浮かべながら、伝えたいことを思いつき、形や色、仕組みなどを考え、表現できるようにします。
	12	ほった線からはじまるお話	・版木に彫刻刀で彫った線から広げたイメージを木版画に表し、彫刻刀の使い方に慣れ、彫り方や刷り方を工夫できるようにします。
3学期	1	本を開くとお気に入りの場面	・本のお気に入りの場면을段ボールと紙粘土などでつくり、みんなで伝え合えるようにします。
	2	どろどろカッチン	・布を液体粘土で固めた形を生かして、立体に表せるようにします。
	3	ゆめいろらんぷ	・透明容器と色セロハンなどの光を透過する材料などを組み合わせ、ランプをつくってみんなで飾れるようにします。

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第4学年 シラバス 〈体育〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	体ほぐし運動 多様な動きをつくる運動	・運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方を知るとともに、体を動かす心地よさ味わい、基本的な動きを身につけます。
	5	かけっこ・リレー	・かけっこやリレーの楽しさや喜びに触れ、その行い方を知るとともに、調子よく走ったりバトンの受け渡しをしたりします。
	6	表現運動	・運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方を知るとともに表したい感じを表現し、リズムに乗って踊ります。
	7	浮いて進む運動 もぐる・浮く運動	・息を止めたり吐いたりしながらいろいろなもぐり方や浮き方をし、け伸びや初歩的な泳ぎをします。
2学期	9	鉄棒運動	・運動の楽しさや喜びに触れ、鉄棒の行い方を知るとともにその技を身につけていきます。
		育ちゆくわたし	・体の発育・発達、年齢に伴って変化することと、個人差があることを理解します。
	10	高とび	・いろいろな高跳び遊びをして感覚作りを行ったり、3～5歩の助走で記録に挑戦したりします。
	11	持久走 竹馬	・自己の課題を見つけ、その課題を解決のための活動を工夫します。
	11～12	プレルボール	・基本的なボール操作とボール操作できる位置に体を移動する動きを身に付けたり、規則を工夫し、ゲームに応じた簡単な作戦を選んだりします。
	12	マット運動	・運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方を知るとともに、回転系や巧技系の基本的な技を身に付けていきます。
3学期	1	跳び箱運動	・運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方を知るとともに、切り返し系（開脚跳び・かかえ込み跳び）や回転系の基本的な技を身に付けていきます。
	2	小型ハードル走 多様な動きを作る運動 (なわとび)	・ハードルを3～4個置き、リズムカルに走り越えます。3歩、4歩、5歩とインターバルを変えた場所で走り、いろいろなリズムでの走り方を体験します。 ・自己の能力に合わせた課題を見つけ、活動を工夫します。
	3	多様な動きをつくる運動等 ティーボール	・運動の楽しさや喜びに触れ、やり方を知るとともに、打つ、捕る、投げるなどのボールの操作と得点を取ったり防いだりする動きを身につけます。

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第4学年 シラバス 〈総合的な学習の時間〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	環境を考えよう	・ゴミ問題について調べ、ゴミのゆくえを通して環境問題を考えます。
	5		
	6		
	7		
2学期	9	プログラムをくみたててみよう！	・身近な生活や社会の中でコンピューターが活用されていることを知り、それらがよりよい生活や社会のために役立てられていることを理解したり、考えたりします。
	10	福祉ってなあに？考えよう！やってみよう！	・多くの人々と助け合いながら、明るい社会を作っていこうとする態度を身につけていきます。
	11		
	12		
3学期	1		
	2		
	3		

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第4学年 シラバス 〈道徳〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	お母さんのせい求書	・父母や祖父母が日々愛情をもって育ててくれていることに気付き、感謝の気持ちを持ち、家庭生活に積極的に関わろうとする態度を養います。
	5	電話のあらしがやって来た	・礼儀の大切さやよさに気付き、誰に対しても真心をもって接していこうとする態度を養います。
	6	雨のバス停留所で	・きまりやルールは、みんなが気持ちよく生活するためにあることを理解し、進んできまりを守ろうとする態度を養います。
	7	友だちのしょうこ	・節度ある生活をし、お金や物の使い方での自分のできることを考えて行動するための判断力を育てます。
2学期	9	つながっている日本と外国	・日本と他国の共通点や相違点を見つけることを通して、他国に親しみをもちようとする態度を養います。
	10	へこたれないきせきのりんご	・続けることの苦しさや難しさについて共感的に気付かせることを通して、それでも自分の立てた目標に向かって信念をもって粘り強く取り組んでいこうとする実践意欲を高めます。
	11	友だちが泣いている (ユニット・進もう みんなで)	・いじめを許さないという強い意志を持ち、正しいと思うことを主体的に判断し、自信を持って実行していこうとする態度を養います。
	12	谷川岳に生きたドクター	・自分たちの生活を支えまわってくれている地域の人たちの存在に気付くことを通して、感謝する心情を育てます。
3学期	1	へらぶなつり	・広い心で自分と異なる人の立場を受け入れようとする態度を養います。
	2	カマキリ	・よく考えて正しいと判断したことは、周りに流されることなく、自信と責任をもって行おうとする実践意欲を高めます。
	3	ばんざい大きな花まる	・だれにでも長所や短所があり、自分の特徴を知って長所を積極的に伸ばそうとする心情を育てます。

評価の観点	☐ 知識・技能 ☐ 思考・判断・表現 ☐ 主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等

野本小学校 第4学年 シラバス 〈外国語活動〉

学期	月	単 元 名	おもな学習内容
1学期	4	世界のいろいろなことば であいさつをしよう。	・さまざまな挨拶で友だちと伝え合う活動を行います。
	5	好きな遊びを伝えよう	・好きな遊びについて尋ねたり答えたりして伝え合う活動を行います。
	6		
	7	好きな曜日は何かな？	・曜日を尋ねたり答えたりし、自分の好きな曜日を伝え合います。
2学期	9	今、何時？	・世界の国や地域によって時刻が異なることに気付くとともに、時刻や生活時間の言い方や尋ね方に慣れ親しみます。
	10	おすすめの文房具セット を作ろう	・文房具などの学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみます。
	11	アルファベットで文字遊 びをしよう	・身の回りには活字体の文字で表されているものがあることに気づき、活字体の小文字とその読み方に慣れ親しみます。
	12	ほしいものは何かな	・欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみます。
3学期	1	お気に入りの場所をしょう かいしよう	・教科名や教室名の言い方に慣れ、自分が気に入っている場所について伝え合う活動を行います。
	2	ぼく・わたしの一日	・日本語と英語の音声やリズムなどの違いに気付き、日課を表す表現に慣れ親しみます。
	3		

評価の観点	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
評価方法	・ノート ・プリント ・挙手や発言 ・学習態度 ・ペーパーテスト 等